

政策シート

2025年度	(管理番号)					担当課名
	分野	基本政策		政策		労働政策課
	01	01	01	04	01	

政策
多様な人材の活躍促進

政策の内容

地域産業の持続的な成長のため、産業人材の確保に取り組むとともに、若年者、女性、高齢者、障がい者、外国人等、働くことを希望する方の活躍を促します。
意欲のある人が生涯活躍できるよう、産業支援機関等と連携し、全世代のリ・スキリングに取り組めます。

生活満足度に関する指標(個別指標)

指標名	質問文	基準値 2024年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度	2029 年度
生活の安定	あなたは、生活を送るために必要な収入を得ることができていると感じますか。	2.79	2.75				

※総合計画基本計画に係る市民意識調査(アンケート)の結果

現状・課題

地域産業の持続的な成長のため、産業人材の確保に取り組むとともに、若年者、女性、高齢者、障がい者、外国人等、働くことを希望する方の活躍の促進を推進している。
令和4年度UIターン就職にかかる実態調査では市内企業の57.6%が労働力不足を感じている。
県外大学を卒業した浜松市出身者のUターン就職率は29.4%にとどまっている。

政策コストの状況(千円)	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度
予算	154,829				
決算	149,311				

※「①事業活動(アクティビティ)」の予算・決算の合計

人工	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度
正規職員	6.6				
会計年度任用職員	0.0				
暫定再任用職員(31時間勤務)	0.0				
暫定再任用職員(26時間勤務)	0.0				

①事業活動(アクティビティ)

事業名	事業内容	2025年度 予算 (千円)
		2025年度 決算 (千円)
インターナショナル スクール誘致 推進事業	1 インターナショナルスクール誘致の推進 インターナショナルスクールの誘致を推進するため、貸付対象施設の修繕工事設計を実施する。	15,433
		15,380
高校生就職支援 事業	1 浜松みらいっこ事業の推進 市内の小中学生が市内企業等を訪問し、職業体験を実施することにより、地域の魅力を知りシン ビックプライドの醸成につなげる。 2 高校生職場見学実施事業の推進 高校生による企業見学を行い、職業や産業に対する理解を深める。 3 Futureしずおか 県内高校2年生に配布される就職関連ガイドブック「Futureしずおか」へJOBはま！の広告を掲載 する。 4 未来ビュー浜松の推進 マイナビが主催する未来ビュー浜松に企業ブースを出展し、浜松市内企業の魅力を伝え、郷土 愛の醸成に繋げる体験型のイベントを実施する。	5,681
		5,200
大学生等就職支 援事業	1 文系女子活躍推進事業の推進 2 市内企業PR動画配信事業の推進 内企業の魅力や業務内容等をPRする動画をスマートフォンの位置情報を活用して県内や大都市 圏等の 学生等に視聴させ、市内企業の魅力を効果的に発信する。 3 中小企業等採用活動支援事業の推進 市内中小企業等を対象に、正社員の採用活動に要した経費の一部に対して補助金を交付する。 4 マッチングアドバイザー派遣等事業の推進 市内企業に精通した相談員を大学キャリア支援課等効果のある場所へ派遣等により相談支援を 行う。 5 奨学金返還支援事業の推進 市と市内の中小企業(認定企業)が半分ずつ費用を負担し、認定企業に就職した新卒者等の奨 学金返還を支援することで、浜松市の将来を担う産業人材の確保及び若者の移住・定住の促進を 図る。 6 UIJターン就職活動応援事業の推進 市外在住者が市内中小企業等への就職活動のために要した交通費等の一部に対して補助金を 交付する。	58,753
		54,951
女性就労支援事 業	1 女性就労支援事業の推進 就労まで一貫した支援を行うため、子育て中の女性等の未就労女性を対象に、就職フェアやデジ タル人材育成基礎講座等を実施する。	9,471
		9,184
高齢者就労支援 事業	1 高齢者就労相談窓口の推進 ハローワーク浜松と連携した高齢者就労相談窓口「シニア専用デスク」を設置し、求人開拓や高 齢者に対する個別相談会により、高齢者の就労を促進する。 2 高齢者活躍宣言事業所認定制度の推進 高齢者活躍宣言事業所の認定を行うことで、誰もが70歳になっても働くことができる都市の実現 を図る。	17,006
		17,000
外国人就労支援 事業	1 雇用就労相談の推進 2 メンター就労・起業促進の推進 3 留学生就職支援の推進 4 外国人材獲得事業の推進 外国人材の雇用を促進するため、求職者や企業を対象とした相談窓口の設置や外国人留学生 への就労支援を行う。	20,763
		19,880
地域若者サポ ートステーションは ままつ事業	1 地域若者サポートステーションはままつ事業の推進 若者やその家族の相談に応じ、支援対象者にキャリアコンサルティング、心理カウンセリング、 ソーシャル・スキル・トレーニングなど、本人の状況に合った就労に向けた支援を行うため、地域若 者サポートステーションの運営を実施する。	6,355
		6,355

※予算・決算は各事業に係る経費を計上

事業名	事業内容	2025年度 予算 (千円)
		2025年度 決算 (千円)
就職氷河期世代 支援事業	1 就職氷河期世代支援事業の推進 地域若者サポートステーションと連携し、就職氷河期世代(無業の者)の就労を支援する。	1,854
		1,854
家内労働促進事 業	1 家内労働促進事業の推進 様々な事情により内職を希望する家庭の主婦や母子家庭、身体障害者、高齢者などの家内労働者に対し、相談や斡旋業務等を実施する。	6,957
		6,957
障害者雇用促進 事業	1 障害者就労支援事業の推進 障害者に対する相談窓口を設置し、就労相談、職場定着支援を実施する。	10,624
		10,624
職業訓練支援事 業	1 職業訓練支援事業の推進 職業人として有為な労働者の養成と労働者の経済的社会的地位の向上を図ることを目的とし、職業能力開発促進法による認定職業訓練等を実施する。	1,183
		1,183
労働・雇用相談 事業	1 労働・雇用相談の推進 社会保険労務士を活用し、労働時間、解雇、賃金等の労働者の様々な雇用に関する相談に応じるための労働相談窓口を設置する。	749
		743

※予算・決算は各事業に係る経費を計上

②活動(アウトプット)指標

指標名	指標の定義	設定理由		2024 年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度	2029 年度
UIターン就職支援のマッチングアドバイザー派遣事業による相談者数(人)	マッチングアドバイザー派遣事業による相談者数(人)の実績値は4月1日～3月31日	マッチングアドバイザー派遣事業による相談者数が実績を測る指標のため	目標値	-	350	350	350	350	350
			実績値	381	524				
			達成率	-	150%				
女性就労支援事業のセミナー参加者数(人)	女性就労支援事業におけるセミナー参加者数(実人数)	女性就労支援事業における参加者数が雇用につながる指標になるため	目標値	-	190	190	190	190	190
			実績値	192	270				
			達成率	-	142%				
高齢者就労支援事業の就職相談会の相談者数(人)	就職相談会の相談者数	高齢者の雇用につながる指標であるため	目標値	-	135	140	145	150	155
			実績値	151	180				
			達成率	-	133%				
外国人就労支援事業の外国人雇用サポートデスクの相談者数(人)	外国人雇用サポートデスクの相談者数	外国人の雇用に寄与する指標であるため	目標値	-	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000
			実績値	2,458	2,231				
			達成率	-	112%				

※達成率は該当年度の目標値に対する実績値から算出する。

③短期成果(アウトカム)指標

指標名	指標の定義	設定理由		2024 年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度	2029 年度
UIターン就職支援の マッチングアドバイザー派遣事業による内定者数(人)	マッチングアドバイザー派遣事業による内定者数(人)の実績値は4月1日～3月31日	マッチングアドバイザー派遣事業による内定者数が実績を測る指標のため	目標値	-	150	150	150	150	150
			実績値	134	145				
			達成率	-	97%				
高齢者活躍宣言事業所認定制度の認定事業所数(社)	高齢者活躍宣言事業所に認定された事業所数(社)	認定された事業所数が、高齢者の雇用を推進する指標になるため。	目標値	-	135	145	155	165	175
			実績値	134	148				
			達成率	-	110%				
外国人就労支援事業における外国人雇用サポートデスクの内定者数(人)	外国人就労支援事業における外国人雇用サポートデスクの内定者数	外国人の就労に結びつけた指標であるため	目標値	-	30	30	30	30	30
			実績値	66	60				
			達成率	-	200%				
			目標値						
			実績値						
			達成率						

※達成率は該当年度の目標値に対する実績値から算出する。

④長期成果(アウトカム)指標

指標名	基本計画 指標	指標の定義		2024 年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度	2029 年度	目標値 2034 年度
市内総生産額(実質)(億円)	○	1年間に、地域内で新たに生 み出された付加価値の総額 ※「浜松市の市民経済計算 (浜松市文書行政課)」 ※毎年度算出	実績値	3兆 3,149 (2022 年度)	2028年 度確定					3兆 8,170
			達成率	86.8%	-					
			実績値							
			達成率							
			実績値							
			達成率							
			実績値							
			達成率							

※達成率は2034年度の目標値に対する実績値から算出する。

⑤目的:10年後(2034年)の理想の姿

生活環境やライフスタイルに合わせた、多様な働き方ができる環境が整備されている。

【2025年度の評価】

「①事業活動(アクティビティ)」の実施内容と事業改善(2026年度記載)

事業名	実施内容	事業改善の内容や今後の方向性
インターナショナルスクール誘致推進事業	1 インターナショナルスクール誘致の推進 インターナショナルスクールの誘致を推進するため、貸付対象施設の修繕工事設計を実施した。	インターナショナルスクールの誘致に向け、修繕工事を実施する。
高校生就職支援事業	1 浜松みらいっこ事業の推進 受入企業36社、参加者903名の実績となり、小中学生のシビックプライドの醸成につなげることができた。 2 高校生職場見学実施事業の推進 9校の高校から1,364人の生徒が参加し、32社の受入企業で職場体験を実施した。 3 Futureしずおか 県内高校2年生に配布される就職関連ガイドブック「Futureしずおか」へJOBはま!の広告を掲載し、周知促進を図った。 4 未来ビュー浜松の推進 企業ブース7社が出展したものの、多数の応募企業がある中で出展企業を選定しなければならないという課題があった。	引き続き小中高生に対する職業観の形成や地域産業への理解を深める取り組みを進める。
大学生等就職支援事業	1 文系女子活躍推進事業の推進 市内企業9社から9名の従業員の協力を得て、4本の動画を作成し、延べ12,503回の視聴実績を得た。 2 市内企業PR動画配信事業の推進 19社分のPR動画を作成し、延べ28,526回の視聴実績を得た。 3 中小企業等採用活動支援事業の推進 105社の市内中小企業等に対して補助金を交付した。 4 マッチングアドバイザー派遣等事業の推進 延べ524人の相談に対応し、145人の内定につなげた。 5 奨学金返還支援事業の推進 42人に対して奨学金の支援を実施した。 6 UIJターン就職活動応援事業の推進 延べ123人に大して補助金を交付した。	引き続き大学生等のUIJターン就職の促進に取り組む。
女性就労支援事業	1 女性就労支援事業の推進 344名の就職支援を実施し、173名の就職を実現した。ただし、デジタル講座では募集が定員を大幅に上回るという課題があった。	事業を拡充し、女性の就労支援の充実を図る。
高齢者就労支援事業	1 高齢者就労相談窓口の推進 延べ2,755人に対するフォローアップ支援を実施し、241名の就職につなげた。 2 高齢者活躍宣言事業所認定制度の推進 高齢者活躍宣言事業所の認定を行うことで、誰もが70歳になっても働くことができる都市の実現を図る。	引き続き高齢者就労支援事業を実施し、高齢者の活躍推進を図る。

「①事業活動(アクティビティ)」の実施内容と事業改善(2026年度記載)

事業名	実施内容	事業改善の内容や今後の方向性
外国人就労支援事業	1 雇用就労相談の推進 企業646件、求職者1,585件に対する相談を実施し、60人の内定につなげることができた。 2 メンター就労・起業促進の推進 外国人メンターとの個別相談を75件実施し、交流会には118人が参加した。 3 留学生就職支援の推進 ジョブマッチングフェアに市内企業19社、留学生52人が参加し、インターンシップには市内企業9社で30人の留学生を受け入れた。 4 外国人材獲得事業の推進 市内企業の外国人受入促進に向けたセミナーを2回開催した。	引き続き外国人就労支援事業を実施し、外国人材の就労と職場定着支援の充実を図る。
地域若者サポートステーションはままつ事業	1 地域若者サポートステーションはままつ事業の推進 延べ2,799件の相談を実施し、37人の就職につなげた。	引き続き地域若者サポートステーションはままつ事業を実施し、若年無業者等の就労支援の充実を図る。
就職氷河期世代支援事業	1 就職氷河期世代支援事業の推進 延べ379件の相談を実施し、11人の就職につなげた。	引き続き就職氷河期世代支援事業を実施し、無業の就職氷河期世代の就労支援の充実を図る。
家内労働促進事業	1 家内労働促進事業の推進 延べ1,452人に家内労働に関する相談を実施し、182件のあっせんにつなげた。	引き続き家内労働促進事業を実施し、家内労働の相談やあっせんの充実を図る。
障害者雇用促進事業	1 障害者就労支援事業の推進 延べ1,197件の就労支援相談と3,775件の定着支援相談を実施した。	引き続き障害者就労支援事業を実施し、障害者の就労に関する相談や定着支援の充実を図る。
職業訓練支援事業	1 職業訓練支援事業の推進 2件の補助金を交付し、1件の負担金を拠出した。	引き続き職業訓練支援事業を実施し、職業訓練支援の充実を図る。
労働・雇用相談事業	1 労働・雇用相談の推進 労働相談を52回実施し、148件の相談に対応した。	引き続き労働・雇用相談事業を実施し、労働相談の充実を図る。

「②活動(アウトプット)指標」の見直しの要否(2026年度記載)

指標見直しの要否	否

「③短期成果(アウトカム)指標」の見直しの要否(2026年度記載)

指標見直しの要否	否

2025年度の政策の評価と2026年度以降の取組の方向性(2026年度記載)

高校生就職支援事業及び大学生等就職支援事業については、事業進捗は概ね順調であり、若年者の就職支援において一定の成果が認められた。一方で、首都圏への人口流出が引き続き地域の課題となっていることから、今後も地域産業界や教育機関等と連携し、小・中・高校生の職業観の形成や地域産業への理解促進を図るとともに、大学生等のUIJターン就職を促進する取組を推進していく。 女性就労支援事業、高齢者就労支援事業、障害者雇用促進事業及び外国人就労支援事業についても、事業進捗は概ね順調であり、多様な人材の就労機会の確保に一定の成果が認められた。市内企業における人手不足が深刻化する中、今後も女性、高齢者、障害者及び外国人が地域で能力を発揮し活躍できるよう、それぞれのニーズに応じた就労支援の充実を図っていく。
